



櫛の櫛

「学校教育目標」
絆を深め、地域社会に
貢献できる生徒の育成
○自ら学ぶ ○思いやる
○体を鍛える

文責 竹田 圭志

元気な挨拶で梅雨空を吹き飛ばそう

いよいよ6月に入りました。明日にも梅雨入りかとはっきりしない空模様ですが、気持ちだけはすっきりした晴天でいきたいものです。

朝、校舎内外を回っていると、明るく元気な「おはようございます！」の声に、毎日のように励まされます。

もう2ヶ月も前のことですが、1学期の始業式で2・3年生に（1年生は入学式前なので、始業式には参加していません）、次のようなお願いをしました。

「年度の初めなので、いろいろなことをお話したいこともあります。たった一つだけお願いがあります。それは、私も含め、櫛台中学校の全員が元気で明るい挨拶ができる一年にしていきたいということです。」

「あ」・・・「明るく・温かく」 「い」・・・「いつでも・どこでも・誰にでも」

「さ」・・・「(相手より)先に・進んで」 「つ」・・・「続けて・次の言葉を」

今のところ、3年生（特に男子かな・・・）の挨拶が一番明るく元気があるような気がします。でも、3年生たちも、入学してしばらくはモジモジしていましたよね。

教員になったばかりの頃、「号令のない学校 オーストラリアの教育感覚」という本を読んだとき、日本との文化や風習の違いに驚いたことを覚えています。オーストラリアに限ったことではないのかもしれませんが、「挨拶は顔を合わせたその時にするものだ」という感覚です。みんなでそろって「気をつけ」、「礼」、「おはようございます」は、裏を返せば、「号令がなければ挨拶できない人」を育ててしまうのかもしれないと感じたことを覚えています。まあ、これはこれで日本らしい風習で悪くはないと思いますが・・・。

今は、コロナ禍で大きな声を出すのはどうかとも思いますが、だからこそ、密状態ではない屋外や体育館、昇降口、廊下などで元気に挨拶を交わしませんか。きっと、梅雨空でも心は晴れ晴れの日を送れると思います。

私も、明るく、いつでも、皆さんより先に挨拶できるよう心がけていきます。

2年ぶりの体育祭（5月29日）

昨年度コロナ禍で中止となった体育祭が、2年ぶりに櫛台中のグラウンドに戻ってきました。保護者の皆様には、ご多用の中、応援に駆けつけていただきありがとうございました。また、PTA執行部の皆様には、受付のお仕事をお手伝いいただき感謝申し上げます。

規模は縮小されましたが、クラスを二分しての「赤団 対「青団」の白熱した競い合いは、本当に素晴らしいものでした。

勝負事で一番大切にしてほしいのは、勝っても負けても、「全員が本気で喜べる」「全員が本気で悔しがれる」だと思っています。それぞれの競技が終わるたびに、生徒の喜びや悔しさでいっぱい顔を見ることができました。このような団結心を作り上げてくれたのが団長を中心とした応援団員の皆さんでした。後輩たちを鼓舞して一つの目標に向かって突き進む「チーム」に育てた3年生の存在も大きなものだったと思います。ぜひ、体育祭を通して得られた経験を、これからの生活（人生）に生かして行ってください。

応援や励ましをくれた担任の先生や各団の先生方、会場を整備して下さった用務員さんや環境整備支援員さん、スクールサポートスタッフさん、お弁当を作ってく下さった保護者の皆さん、多くの支えて下さった皆さんへの感謝の気持ちを忘れないでください。



団長二人による選手宣誓。

「ねらった勝利は逃さない！ “Go for it!”」



お知らせ

教科書展示会の開催について

教科書展示会が下記の日程で開催されます。教職員の教科書研究はもちろんですが、保護者や地域の皆様への教科書理解を図るためでもあります。同じ教科でも複数の教科書があり、比較もできます。お時間がありましたらご覧ください。

期日：6/15(火)～7/1(木)（ただし、6/19、20、27は閉館）

時間：10:00～17:00（ただし、12:00～13:00は、閉館）

会場：東松山市立松山第一小学校

④ 15:00以降は混雑が予想され、入場制限で順番待ちしていただくことも予想されます。